

# かんたき 看多機って どんなところ？

具体的な活用例のご紹介



住み慣れた自宅での療養を支える  
介護保険サービス

日本看護協会のホームページに掲載している動画の印刷用資料です。

ホームページには、看多機の概要を解説した動画「看多機ってなに？」を掲載しています。

<https://www.nurse.or.jp/nursing/zaitaku/kantaki/index.html>

看護小規模多機能型居宅介護（略称：看多機）は、住み慣れた自宅での療養を支える介護保険サービスです。様々な利用者に寄り添い、お一人お一人の在宅療養を支えています。

動画では、実際の看多機事業所内の様子や看多機を運営する看護職のインタビューをご覧ください。

## 看多機で提供する4つのサービス





看多機の通いでは、利用する方の状態や体調に合わせてリビングや個室で過ごします。身体を動かせる方は体操をしたり、創作活動や季節の催し物、近隣への外出など様々な取り組みがされています。



食事の提供もあるので、利用者のかむ力、飲み込む力に合わせた食事を楽しむことが出来ますし、介助を受けて入浴もできます。



個室を備えているので、身体を休めたり、必要時には夜間の宿泊も可能です。



医療処置が必要な利用者に対応しています。ご自宅はもちろん、事業所内でも、医師の指示書をもとに胃ろう・気管切開の管理など医療処置を行っています。



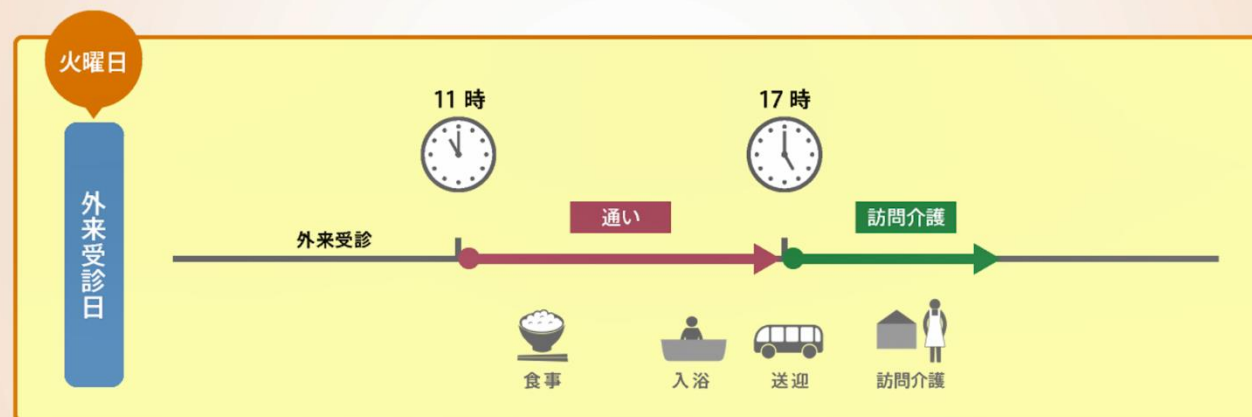


## Aさんの利用例 (曜日毎に異なるサービス利用)

80代女性 認知症 要介護3 娘と二人暮らし



月曜日は仕事をしている娘さんの帰りが遅い日です。朝9時に事業所の送迎があり、到着後は歩行訓練・昼食・入浴・創作活動をして過ごしました。夕食後の19時に事業所の送迎で自宅に帰り、着替えの手伝いをしているところに、娘さんが仕事から帰ってきました。

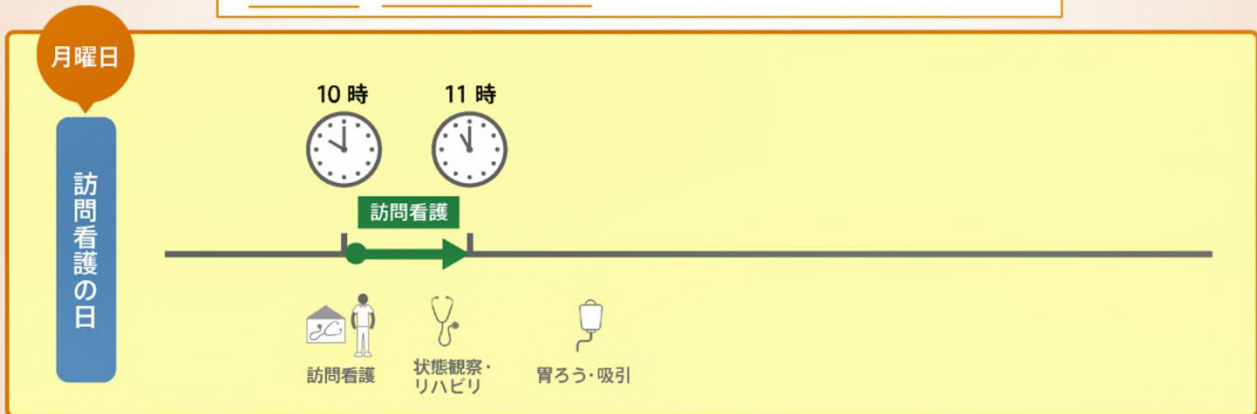


火曜日は外来受診の日です。受診後、家族の送迎で事業所に到着。昼食・入浴・他の利用者と談笑をして過ごしました。17時に事業所の送迎で帰宅しました。

利用者や家族の予定に合わせ、サービスを柔軟に組み合わせることが出来ます

## Bさんの利用例（医療処置の必要な方）

60代男性 難病 人工呼吸器、痰の吸引、胃ろう管理が必要  
要介護5 妻と二人暮らし



月曜日は「訪問看護」の利用日です。状態観察・呼吸リハビリ・痰の吸引などのケアを自宅で実施しました。



火曜日は『通い』の利用日です。事業所内で、健康チェック・呼吸リハビリ・胃ろうを通じての栄養剤注入・入浴の介助を受けました。帰宅時間が近づいた頃に体調の変化があり、ご家族に連絡・相談し、急遽『泊まり』を利用することになりました。

- ・利用者の状態に合わせ、サービスの急な変更にも対応しています
- ・医療処置が必要な方の受け入れ態勢を整えています

## Cさんの利用例（退院直後の利用）

80代男性 慢性心不全、慢性腎不全、心筋梗塞の既往あり  
要介護1 息子と二人暮らし

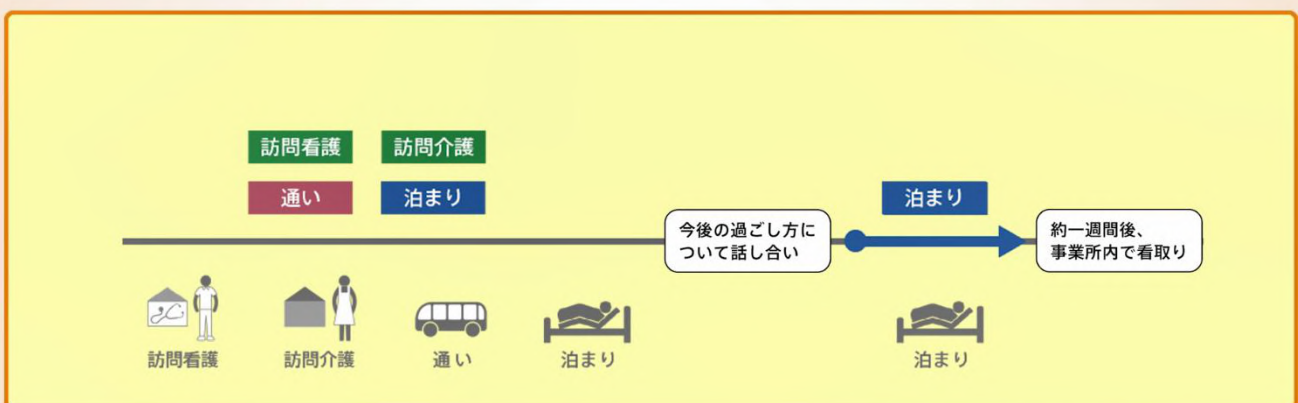


入退院を繰り返していたCさん。退院直後から『泊まり』の利用を開始し、看護師が健康状態の観察や普段の生活状況を詳しく聞き、病状悪化の原因を話し合いました。ご本人だけでなく、息子さんにも介護指導を行い、『訪問看護』と『通い』でサポートを続けました。その後は入院することなく、通いを利用しながら自宅で過ごせるようになりました。

退院時に状態が不安定な方でも、在宅療養にスムーズに移行できるように利用者のご家族を支えます

## Dさんの利用例（事業所内での看取り）

80代女性 がん末期 要介護3 一人暮らし



入院して治療を受けていたDさん。「最期は自宅で過ごしたい」と看多機の利用を開始。平日は4つのサービス、土日は自宅で過ごしていました。「自宅で一人で過ごすのは不安だ」と話すようになったため、事業所スタッフや医師、弟さんと話し合いの場が持たれ、今後は主に『泊まり』を利用することになりました。ご本人の意向に沿ったケアを行い、1週間後、スタッフの見守る事業所内でDさんを看取りました。

利用者の状態やご家族の意向に合わせ、ご自宅や事業所内での看取りを行っています

## 看多機を利用している方の家族の声

「在宅か、施設・病院か」の  
二者択一ではなく、  
看多機の「泊まり」を活用して  
自宅で無理なく介護できた

急なサービス変更にも  
対応してくれるので  
助かる

仕事をしながら  
母の介護を続けることが  
できている

医療的なことの  
質問や相談を  
いつでもできるので  
安心

看多機事業所

契約が  
1か所で済むので便利

看多機がどのような所かイメージいただけましたでしょうか。

比較的新しい介護保険サービスなので、お住まいの地域に看多機があるかどうかは、市町村や厚生労働省のホームページでお調べいただくか、市町村の介護保険担当部署にお問い合わせください。